

# 新機種紹介 広報部会

## ▶ <02> 掘削機械

02-(02)-23	コマツ 油圧ショベル [ニューアバンセ] PC 120- <sub>6</sub> /PC 130- <sub>6</sub>	'02.12 発売 モデルチェンジ
------------	---	----------------------

基本作業性能、居住性、サービス性、環境保全対応などの向上と稼働情報管理機能の付加を図ってモデルチェンジした PC 120-<sub>6</sub>（標準形）と PC 130-<sub>6</sub>（重作業形）である。日・米・欧の排出ガス対策（2次規制）対応のエンジンを搭載し、斜軸流ファンの装備などで風切り音を低減して国土交通省の低騒音型基準値もクリアしている。稼働位置、稼働状況などの車両情報を発信できる KOMTRAX を標準装備しており、遠隔車両管理を可能にしている。軽負荷時の作業機スピードをアップする「アクティブモード」と岩掘削などで一時的にパワーを発揮する「ワンタッチパワーアップ」機能、さらにきめ細かい作業を容易にする「ワンタッチ速度ダウン」機能、そのほか、ブレーカ作業に最適なエンジン回転、油圧、油量を設定できる「ブレーカモード」を備えている。

油圧システムには圧力補償式 CLSS（Closed Center Load Sensing System）を採用して、作業レバーの同時

表—1 PC 120-<sub>6</sub>/PC 130-<sub>6</sub> の主な仕様

	PC 120- <sub>6</sub>	PC 130- <sub>6</sub>
標準バケット容量 (m <sup>3</sup> )	0.5	0.5
機械質量 (t)	11.7	12.3
定格出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	66.2(90)/2,200	66.2(90)/2,200
最大掘削深さ×同半径 (m)	5.52×8.29	5.52×8.29
最大掘削高さ (m)	8.61	8.61
最大掘削力 (バケット) (kN)	86(93.4)	86(93.4)
作業機最小旋回半径/後端旋回半径 (m)	2.33/2.13	2.495/2.13
走行速度 高速/中速/低速 (km/h)	5.5/3.6/2.7	5.5/3.6/2.7
登坂能力 (度)	35	35
接地圧 (kPa)	38.2	40.2
全長×全幅×全高 (輸送時) (m)	7.595×2.49×2.715	7.595×2.495×2.715
価格 (百万円)	17.5	18.45

(注) 最大掘削力 (バケット) の [ ] 内はワンタッチ昇圧時の値。



写真—1 コマツ「ニューアバンセ」PC 120-<sub>6</sub> 油圧ショベル

操作にもスムーズな動きを実現している。光の反射を避けて見やすくした角度無段階調整式モニタには、例えばオイル交換が必要になるとランプが点滅してサービスポイントの電話番号を表示する機能を付加したり、エンジンオイルとフィルタの交換時間を 500 h に、作動油フィルタ交換時間を 500 h に、作動油交換時間を 5,000 h に延長するなどしてサービス性の向上を図っている。

02-(02)-24	コベルコ建機 油圧ショベル SK 230/SK 250	'02.08 発売 モデルチェンジ
------------	--------------------------------	----------------------

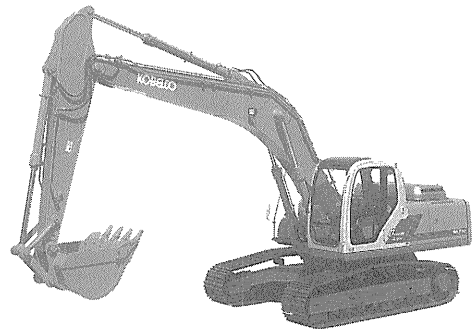
作業能力増大と耐久性、信頼性、環境対応性、安全性などの向上を図ってモデルチェンジした SK 230（一般土木仕様）と SK 250（碎石/解体仕様）である。油圧ポンプの高圧設定 34.3 MPa でバケット掘削力を 6% アップしており、さらに高負荷など必要時には時間制限なしの 10% パワーアップスイッチの使用ができる。常にエンジンの最大出力を活用できるマニュアルモード、操作レバーの動きから作業パターンを自動認識して作業効率を高めるアシストモード、ブレーカ作業に対応するブレーカモードなど 3 作

表—2 SK 230/SK 250 の主な仕様

	SK 230(LC) (一般土木)	SK 250(LC) (碎石/解体)
標準バケット容量 (m <sup>3</sup> )	1.0	1.0
運転質量 (t)	23.6(24.2)	24.3(24.9)/ 24.1(24.7)
定格出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	125(170)/2,100	125(170)/2,100
最大掘削深さ×同半径 (m)	7.03×10.31	7.03×10.31
最大掘削高さ (m)	9.77	9.77
最大掘削力 (バケット) (kN)	165(アップ時 182)	165(アップ時 182)
作業機最小旋回半径/後端旋回半径 (m)	3.88/2.98	3.88/2.98
走行速度 高速/低速 (km/h)	6.0/4.0	6.0/4.0
登坂能力 (度)	35	35
接地圧 (kPa)	51(48)	53(49)/53(49)
全長×全幅×全高 (m)	10.08×2.99(3.19) ×3.05	10.08×2.99(3.19) ×3.05/3.09
価格 (百万円)	32.66(34.32)	34.11(35.77)/ 34.89(36.55)

(注) (1) (LC) はロングローラ仕様。

(2) SK 250 (LC) 仕様は碎石仕様/解体仕様を示す。



写真—2 コベルコ建機「ダイナミックアセラ」SK 230 油圧ショベル

## 新機種紹介

業モードが設定されている。エンジンスロットルはダイヤル式で、オートアクセルにおけるエンジン回転復帰はレバーストロークに応じて立ち上がるようコンピュータ制御される。泥はけの良い山形トラックフレームと8個の下部ローラの採用、脱着式アルミ製ラジエータとアルミ製オイルクーラの採用、自己潤滑ブッシュの採用による給脂間隔500h(バケット周り4箇所は250h)の実現など、耐久性やサービス性を向上している。また、日・米・欧の排出ガス対策(2次規制)対応、国土交通省の低騒音型基準値のクリア、電磁エミッションの欧州基準値のクリアなど環境や安全にも配慮している。

02-(02)-25	ヤンマー ミニショベル(後方超小旋回形) VIO 10 <sub>-2</sub>	'02.09 発売 モデルチェンジ
------------	---	----------------------

狭所進入性を容易にする可変脚式ミニショベルのモデルチェンジである。可変脚構造はシリンダスライド式となっており、ブレード幅の拡張もワンタッチでできるようになっている。作業機レバーは油圧パイロット式を採用しているので軽く操作ができる。エンジンは、国土交通省、EPA(米国環境保護局)、EC(欧州)の排出ガス対策(2次規制)の基準値をクリアしており、さらに国土交通省の超低騒音型基準値もクリアして、環境保全に対応している。フ

表-3 VIO 10<sub>-2</sub>の主な仕様

標準バケット容量	(m <sup>3</sup> )	0.028
機械質量	(t)	0.99
定格出力	(kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	8.6(11.7)/2,000
最大掘削深さ×同半径	(m)	1.8×3.2
最大掘削高さ	(m)	3.04
バケットオフセット量 左/右	(m)	0.59/0.36
最大掘削力(バケット)	(kN)	13.72
作業機最小旋回半径/後端旋回半径	(m)	1.3/0.5
走行速度 高速/低速	(km/h)	4.0/2.1
接地圧	(kPa)	21.9
全長×全幅×全高(輸送時)	(m)	3.01×0.83×1.42
価格	(百万円)	3.95



写真-3 ヤンマー VIO 10<sub>-2</sub> ミニショベル(後方超小旋回形)

ルオープン式ボンネット、脱着式サイドカバー、ポイント式バケットツース、ブーム一点吊りなどサービス性にも配慮している。

### ▶ <05> クレーン、エレベータ、高所作業車およびウインチ

02-(05)-05	古河機械金属 トラック搭載型クレーン UR-U 296 ほか	'02.11 発売 新機種
------------	--------------------------------------	------------------

ラジコンによる連動操作を可能にしたトラック搭載型クレーンで、UR-U仕様のほかにオーバーロード防止システム(U-AOLシステム・UNIC Anti-Over Load System)を付加したUR-W仕様が各機種に確立されている。またUR-U(W)290, U(W)260, U(W)370, U(W)340, U(W)500, U(W)370 G, U(W)340 Gの各シリーズには、アウトリガの高いハイアウトリガ装着機も用意されている。「フック巻下」+「ブーム起」などの連動操作は、コンピュータ制御のPCPV(Pressure Compensator Proportional Valve)への特定小電力型・ラジコン操作に

表-4 (1) UR-U 296 ほかの主な仕様

	UR-U 296 ~U 293	UR-U 266 ~U 263	UR-U 234 ~U 232
つり上げ能力 (t×m)	2.93 ×(1.5~1.6)	2.63 ×(1.5~1.6)	2.33×1.7
最大地上揚程(約)(m)	13.9~7.9	13.9~7.9	9.8~5.7
最大作業半径(m)	12.63~6.43	12.63~6.43	8.43~4.23
ブーム伸縮段数(段)	6~3	6~3	4~2
ブーム起伏角度(度)	1~76	1~76	1~76
フック巻上げ速度 (4層目)(m/min)	17	17	17
ブーム旋回角度(度)	360連続	360連続	360連続
アウトリガ張出し幅 (m)	3.4, 2.9, 2.4	3.4, 2.9, 2.4 /3.0, 2.4	2.6, 2.1
架装シャシ(クラス)	2~3.5	2~3.5	2~3.5
(t)	ロングホイール車	ロングホイール車	
価格(クレーン装置) (百万円)	3.52~2.5	3.26~2.21	2.34~1.96

(注) 上記 UR-U 仕様(U-AOLシステム非搭載)と同様に、UR-W仕様(U-AOLシステム搭載)がある。

表-4 (2) UR-U 296 ほかの主な仕様

	UR-U 505 S ~U 503 S	UR-U 376 ~U 373	UR-U 346 ~U 342	UR-U 305 ~U 303
つり上げ能力 (t×m)	2.93× (3.8~3.9)	2.93× (2.4~2.7)	2.93× (2.4~2.7)	2.93× (1.5~1.6)
最大地上揚程(約)(m)	15.2~10.3	16.2~9.5	16.2~7.3	12.3~8.3
最大作業半径(m)	13.12~8.10	14.42~7.51	14.42~5.32	10.61~6.41
ブーム伸縮段数(段)	5~3	6~3	6~2	5~3
ブーム起伏角度(度)	1~78	1~78	1~78	1~76
フック巻上げ速度 (4層目)(m/min)	19	19	19	17
ブーム旋回角度(度)	360連続	360連続	360連続	360連続
アウトリガ張出し幅 (m)	3.9, 3.0	4.2, 3.4, 2.7	3.5, 2.7	3.24, 2.64
架装シャシ(クラス)	7&5.5 増トン車	4~5.5	4~5.5	4~5.5
(t)				
価格(クレーン装置) (百万円)	3.73~3.25	3.66~2.71	3.49~2.31	2.82~2.42

新機種紹介

表-4 (3) UR-U 296 ほかの主な仕様

	UR-U 506 ~503	UR-U 376 G ~U 373 G	UR-U 346 G ~U 342 G
つり上げ能力 (t×m)	2.93 ×(3.9~4.1)	2.93 ×(2.4~2.7)	2.93 ×(2.4~2.7)
最大地上揚程 (約) (m)	17.6~10.5	16.4~9.7	16.4~7.5
最大作業半径 (m)	15.47~8.10	14.42~7.51	14.42~5.32
ブーム伸縮段数 (段)	6~3	6~3	6~2
ブーム起伏角度 (度)	1~78	1~78	1~78
フック巻上げ速度 (4層目) (m/min)	19	19	19
ブーム旋回角度 (度)	360 連続	360 連続	360 連続
アウトリガ張出し幅 (m)	3.8, 3.0	4.2, 3.4, 2.7	3.5, 2.7
架装シャシ (クラス)	8 & 7 以上	7	7
価 格 (百万円)	3.52~2.8	3.73~2.78	3.52~2.34

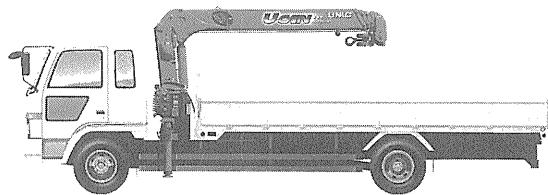


写真-4 古河機械金属「UNIC」UR-U 344 トラック搭載型クレーン

よる指令送信で行われる。ラジコンでは連動操作のほかに、エンジン回転数を作業状態に応じて約 25~50%低減しながら最高の性能を発揮できるパワーオート・アクセルや中速モード（低騒音モード）の操作が可能で、操作スイッチをクリックするだけでフックの動きを変えられる機能や、ワイヤロープの慣性による乱巻きを防止するショックレス機能も有している。U-AOL システムでは、車両側方領域における安定度を測定し、アウトリガが浮上がる前にクレーンの作動を自動停止させる機能や、ブーム長検出器 & ブーム角度検出器、吊荷荷重検出器による総合的な計測で、過負荷警報を発する機能を有しており、トラブルを未然に防ぐことができる。

02-(05)-06	アイチコーポレーション 高所作業車 SE-08 A	'02.12 発売 新機種
------------	---------------------------------	------------------

ブーム格納方式を採用した小形の高所作業車である。直伸 2 段ブームの先端に屈折アームを装備し、障害物越えの作業を容易にしている。シャシには最大積載量 500 kg の収納スペースを確保しており、工事用の資機材を運搬できる。シャシ後部には大形ステップを設け、バケットへの乗降を容易にした。ジャッキは自動張出し式で、前後のジャッキを正しい順序で作動させる機能を有し、傾斜地での車両セットを安全に行うことができる。安全装置としては、油

圧系安全装置、作動停止スイッチ、ジャッキ・ブームインタロック装置、ジャッキ接地表示ランプ、非常用ポンプなどを装備している。

表-5 SE-08 A の主な仕様

最大積載荷重 (搭乗人員)	(kg)	120 (1名)
最大地上高	(m)	8
作業床旋回角度 左/右	(度)	90~114
作業床内側寸法 (幅×奥行×高)	(m)	0.75×0.61×0.9
最大作業半径	(m)	5.7
ブーム/アーム長さ	(m)	2.56~4.14/1.07
ブーム旋回角度	(度)	360 全旋回
アウトリガ張出し幅	(m)	1.4
全長×全幅×全高	(m)	4.53×1.695×2.45
架装シャシ (クラス)	(t)	1.5
価 格 (百万円)		7.6

(注) 全長×全幅×全高は架装シャシにより異なる。

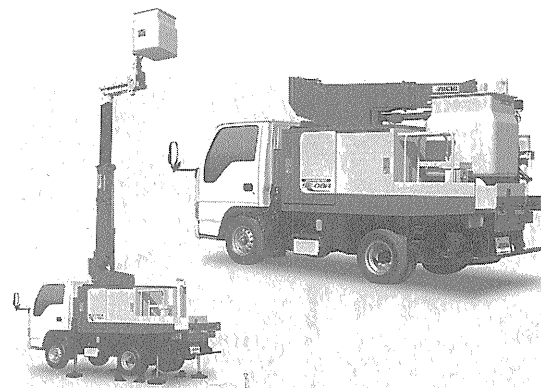


写真-5 アイチコーポレーション「スカイマスター」SE-08 A 高所作業車

▶ <09> 骨材生産機械

02-(09)-02	メツォ・ミネラルズ ・ジャパン 振動ふるい機 (自走 ・クローラ式) ST 171 ほか	'02.12 発売 輸入新機種
------------	---	--------------------

骨材生産において使用される自走・クローラ式の振動ふるい機で、選別処理が自動化された ST 171 と製品粒度範囲が大きく重負荷構造を有する ST 356 である。いずれもフィンランドのノードバーグ社製で、輸入機である。ST 171 の選別処理においては、ボタンを押すだけでコントローラが装置の監視と自動調整を行い、運転条件や原料が変わっても最適の処理結果が得られるよう自動化されている。装置の運転状況はディスプレイによって容易に把握できる。ST 356 は 9.4 m<sup>3</sup> のホッパを有しており、スクリーンボックス両端部にはクラウニングを施して、同等のフラットスクリーンよりも選別効率を上げている。また、輸送中は油

## 新機種紹介

圧で折りたたみのできるサイドコンベヤを装備している。両機とも走行は油圧駆動方式を採っており、携帯コントローラで遠隔操作ができる（ST 171 はオプション仕様）。

表—6 ST 171 ほかの主な仕様

	ST 171	ST 356
最大処理能力 (t/h)	725	300~450
製品粒度範囲 (mm)	10~40	10~150
運転質量 (t)	18.5	27.5
定格出力 (kW(PS)/rpm)	83(113)/2,300	110(150)/2,050
ホッパ幅/投入高 (m)	4.7/3.4	4.4/4.0
スクリーン幅×長 (m)	2.133×3.35	1.5×4.8
スクリーン傾斜角調整範囲 (度)	0~35	15・25
排出コンベヤ幅 (m)	1.2	1.2
走行速度 低速/高速 (km/h)	1.5/2.9	1.5/2.9
シュー幅×接地長 (m)	0.4×2.9	0.4×2.96
全長×全幅×全高（作業時）(m)	12.4×2.5×3.4	19.8×14.2×5.6
全長×全幅×全高（輸送時）(m)	12.4×2.5×2.55	16.3×2.9×3.3
価格 (百万円)	32	40

（注）最大処理能力は、供給塊の種類、形状、含水比などにより異なる。



写真—6 メッツォ・ミネラルズ・ジャパン  
ST 171 振動ふるい機（自走式）

### ▶ <10> 環境保全装置およびリサイクル機械

02-<10>-09	新キャタピラー三菱 土質改良機（自走・クローラ式） MR 126	'02.11 発売 新機種
------------	--	------------------

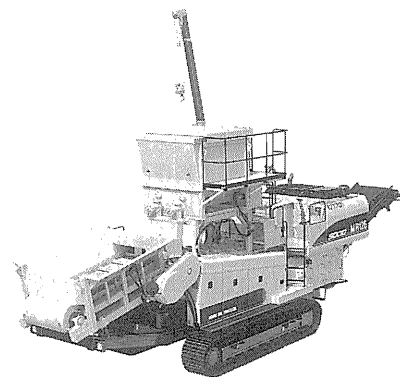
建設現場で発生する発生土にセメントや生石灰などの固化材を添加混合して、建設資材として活用できる土に改良する機械である。混合装置は、20枚の攪拌羽根を装着した攪拌軸を土砂の流れに対して直角に4軸配置した構造で、移動、拡散、せん断切削の混合方式の組合わせで、粘土質に対しても混合を可能とする。4軸は出口に向かって順番に高速回転するようになっており、攪拌羽根の先端には超硬チップを装着し、また、攪拌軸に攪拌羽根をランダムに配置して、目詰まり防止と攪拌混合の効率アップを図っている。原料土の投入ホッパは幅広、低高形とし、底部のフィー

ダはバーフィード方式を採用している。スクリーン付き固化材ホッパからの固化材供給はスクリュコンベヤが採用されており、固化材投入用のクレーンも標準装備されている。混合装置の底部には万一の土砂詰まり対策のためのエアブラスト機構を設けたり、各種警報ランプや緊急停止システムを装備して、安定した運転に配慮している。足回りには油圧ショベル用のロングクローラの採用で安定性を確保し、エンジンは国土交通省の排出ガス対策（2次規制）基準値をクリアするものを搭載して環境に配慮している。

表—7 MR 126 の主な仕様

処理能力 (m <sup>3</sup> /h)	50~120
機械質量/輸送時最大分割質量 (t)	28/26.4
定格出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	140(190)/1,800
最大許容塊寸法 (m)	0.1
原料土ホッパ容量 (m <sup>3</sup> )	2.0
原料土ホッパ上縁高さ (m)	3.07
固化材ホッパ容量 (m <sup>3</sup> )	3.0
コンベヤ排出高さ (m)	2.78
クレーン吊上げ能力 (t×m)	2.63×1.6(最伸1.03×3.5)
走行速度 (km/h)	3.0
接地圧 (kPa)	63
全長×全幅×全高（輸送時）(m)	12.6×2.98×4.97 (3.15)
価格 (百万円)	60

（注）処理能力は、土の性状や作業条件により異なる。



写真—7 新キャタピラー三菱 MR 126 土質改良機（自走式）

02-<10>-10	オカダアイオン 建設廃材破砕機 ・アタッチメント TS-W 1800 /TS-W 2000	'02.06 発売 新機種
------------	--	------------------

コンクリート構造物などの解体破砕に、油圧ショベル用アタッチメントとして開発された開口幅の異なる2機種である。開口作動は2本のシリンダによる油圧式で、それぞれのシリンダに増速バルブを設けて開閉スピードをアップしている。破砕機の適当な重心位置と軽量化設計により、油圧ショベルへの装着使用を容易にしている。

新機種紹介

表—8 TS-W 1800/TS-W 2000 の主な使用

	TS-W 1800	TS-W 2000
最大開口幅/最小開口幅 (m)	1.8/0	2.0/0.21
破砕力 先端刃/中間刃 (kN)	2,010/4,020	2,010/4,020
機械質量 (t)	6.5	6.5
使用油圧 (MPa)	32	32
全長×全幅 (m)	2,948×2.69	3,012×2,565
適合油圧ショベル (t)	45~70	45~70
価格 (百万円)	24	24



写真—8 オカダアイオン TS-W 2000 建設廃材破砕機・アタッチメント

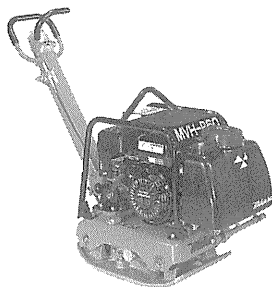
▶ <12> モータグレーダ、路盤機械および締固め機械

02-<12>-04	三笠産業 振動コンパクト MVH-R 60 A	'02.11 発売 モデルチェンジ
------------	----------------------------	----------------------

道路補修工事、上下水道の埋設工事などに小回りをきかして使用できる振動コンパクトである。前後進転圧の切換えレバーにはアキュムレータを設けて切換え時のショックを緩和し、転圧土砂の押し出し現象をなくせるので仕上がりが

表—9 MVH-R 60 A の主な仕様

機械質量 (kg)	67
定格出力 (kW(PS)/min <sup>-1</sup> )	2.9(4.0)/4,000
振動板の大きさ(長さ×幅) (m)	0.48×0.35
起振力 (kN)	15
振動数 (Hz)	100
転圧速度 (m/min)	0~25
散水タンク容量 (L)	8.5
全長×全幅×全高(ハンドル/機体) (m)	1.04×0.35×(0.85/0.6)
価格 (百万円)	0.36



写真—9 三笠産業 MVH-R 60 A 振動コンパクト

面をスムーズにできる。また、前後進レバー 1 本の操作でスピードコントロールのほかスポット転圧も可能である。水タンクは衝撃に強い特殊樹脂を用いており、散水管と一体型としてワンタッチ脱着を可能にした。タンクの注水口は大きくし、給水およびタンク内の清掃を容易にした。ハンドル高さは 3 段階に調節が可能で(最低高さ 60 cm)、切り張りの下の転圧作業もできる。防塵カバー付き一点吊りフックを備えて移動時などの便宜も図っている。

▶ <17> 原動機、発電装置等

02-<17>-04	デンヨー エンジン発電機 DCA-90 ESH ほか	'02.11 発売 新機種
------------	----------------------------------	------------------

冷却を考慮した防音構造と機器配置により、小形、軽量化を図った 2 機種である。ディーゼルエンジンは国土交通省の排出ガス対策(2次規制)に適合するものを搭載し、ボンネット形状などの工夫により騒音を 64~65.1 dB に抑えて、国土交通省の超低騒音型建設機械にも指定されている。ブラシレス発電機は、波形歪を押えるダンパ巻線の強化によってモータなどの誘導電動負荷に強く、電圧変動率が±1.0%以内であり、インバータ負荷、サイリスタ負荷、コンピュータ制御負荷、計測器などへの対応が可能である。デジタル式エンジン計器パネルでは、エンジン回転速度、水温、油圧などの表示のほか、水温上昇、油圧低下、エアクリーナ目詰まりについての警報表示があり、非常停止後も異常項目については表示する機能を有している。三

表—10 DCA-90 ESH の主な仕様

	DCA-90 ESH	DCA-150 ESH
交流出力 (kVA)	75(90)	125(150)
交流電圧 (V)	200(220)	200/400(220/440)
交流電流 (A)	217(236)	361/180(394/197)
単相出力 (kVA)	10×2	10×2
エンジン定格出力 (kW/min <sup>-1</sup> )	70/1,500 (83×1,800)	113/1,500 (135×1,800)
燃料タンク容量 (L)	185	250
運転質量 (t)	2.07	2.63
全長×全幅×全高 (m)	2.75×1.1×1.4	3.2×1.18×1.5
価格 (百万円)	4.5	6.8

(注) 60 Hz 仕様値を ( ) 書きで示す。



写真—10 デンヨー DCA-90 ESH エンジン発電機

## 新機種紹介

相・単相出力の漏電を区別して検出し、各々の遮断器がトリップする選択遮断方式を採用しており、負荷回路の短絡や過負荷から発電機を保護する遮断器も装備している。DCA-150 ESH では、手動並列運転装置を標準装備している。

02-〈17〉-05	デンヨー エンジン発電・溶接機 GAW-150 ES	'02.11 発売 新機種
------------	----------------------------------	------------------

小形、軽量のガソリンエンジン発電（交流 100 V）・溶接機である。溶接電源部分では、溶接電流を一定に保ち、溶接棒や溶接姿勢を問わず良好な溶接を可能にするデジタルフィードバック制御を採用している。永久磁石の搭載

でメンテナンスフリーを実現した発電機部分では、コンピュータ電源としても使える電圧変動や周波数変動、波形歪の少ない交流電源を供給できる波形整形用フィルタを付けたインバータ制御を採用している。発電機には溶接巻線と交流巻線を別々に巻装しており、デジタルフィードバック制御やインバータ制御することにより、お互いに干渉することなく溶接電源と交流電源を同時使用することができる。そのほか、発電機のオーバーロード遮断器、エンジンの油量低下時の非常停止装置も標準装備している。ボンネットの側板には自己消火性難燃性樹脂を使用し、コーナ部とルーフは鋼板を使用して軽量化と強度確保を図っている。ボンネット、マフラなどの改良と OHC エンジンの採用などで、7 m 周囲騒音値は 61.4 dB(A) と低騒音である。

表—11 GAW-150 ES の主な仕様

溶接定格出力	(kW)	3.58
溶接定格電流	(A)	140
溶接定格電圧	(V)	25.6
溶接電流範囲	(A)	30~150
適用溶接棒	(mm)	2.0~3.2
単相定格出力	(kVA)	2.5
単相定格電圧	(V)	100
エンジン定格出力	(kW/min <sup>-1</sup> )	5.1/3,600
燃料タンク容量	(L)	10
運転質量	(t)	0.088
全長×全幅×全高	(m)	0.68×0.486×0.64
価格	(百万円)	0.45



写真—11 デンヨー GAW-150 ES エンジン発電・溶接機

## 建設機械用語集

- ・建設機械関係業務者一人一冊必携の辞典。
- ・建設機械関係基本用語約 2000 語（和・英）を収録。
- ・建設機械の設計・製造・運転・整備・工事・営業等業務担当者用辞書として好適。

B5 判 200 頁 定価 2,100 円（消費税込）：送料 600 円  
 頁 会員 1,890 円（消費税込）：送料 600 円

## 社団法人 日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8（機械振興会館） Tel. 03(3433)1501 Fax. 03(3432)0289